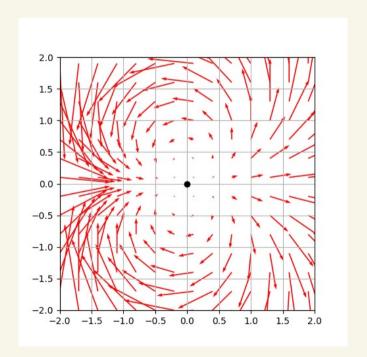
複素関数を視てみよう



もなく_め 第21回日曜教学会 2021. 6.13

个器与自

HN: もなくか

- ・特異点が好き
- 高專 → 義学科編入 → 情報科学院

今日のお話

視素関数をpythonで図示してみた!

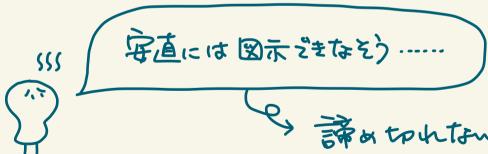
複素教主人的犯複素教が返って3関数.

複素数は実数2つご表される(2元):

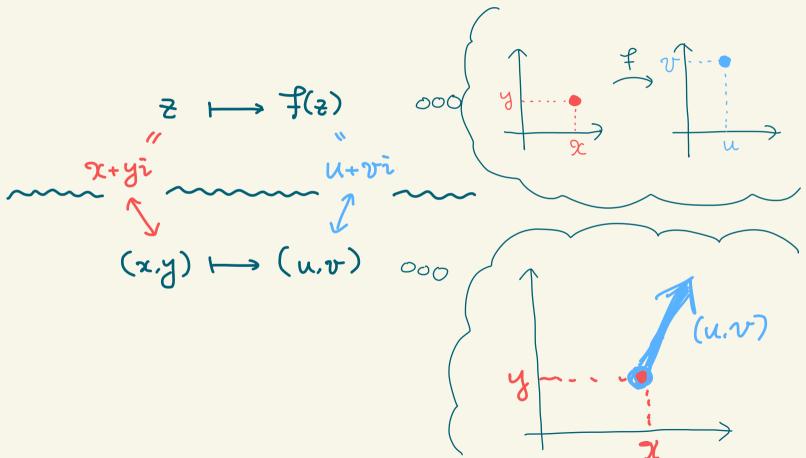


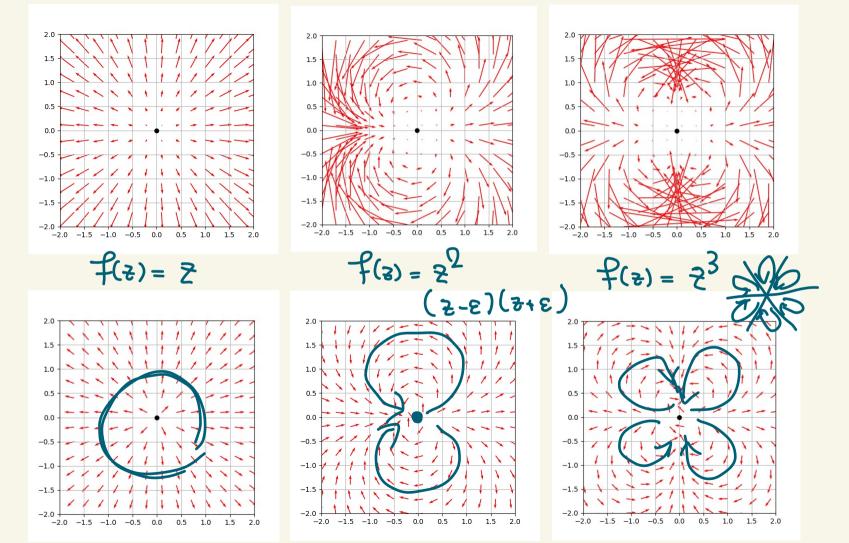
~心 複素関数は……

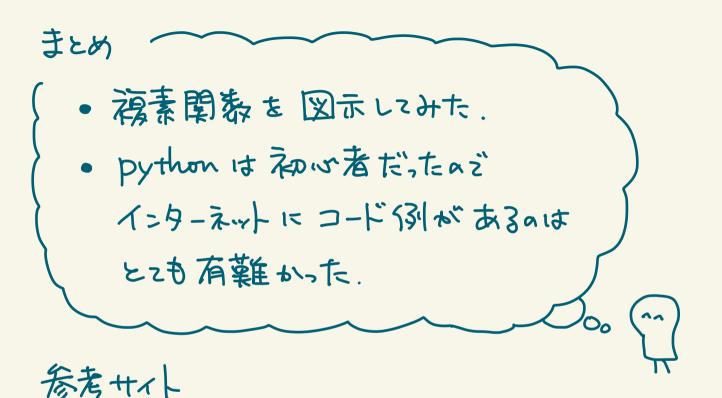
入为に2次元 } 併せて4次元 出力に2次元 }



の 諦め切れない人々によって 色でな方法が考察されている! 今回は複素関数をベタトル場として図示してみる!







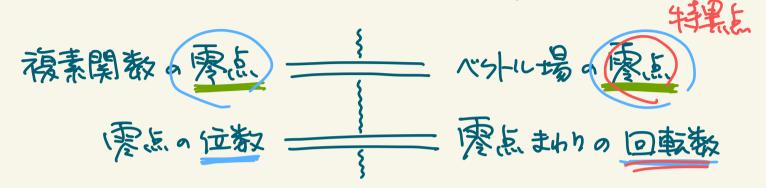
https://qiita.com/sci_Haru/items/21777764ae50996abd95

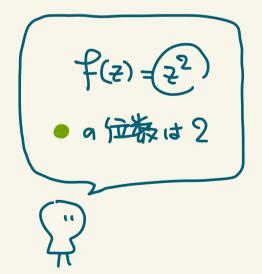
[Pythonによる科学・技術計算] ベクトル場の可視化例,静電磁場, matplotlib

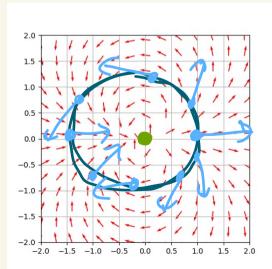
補足① 地の図示の仕方

- ・出力は絶対値だけ考える
 - → 3次元でグラフが描けるが情報量は落ちている
- ・出力を色で表す
 - →情報量は落ちなが読み方に鍛錬が必要的

補足② 今回の図示に係る教学的背景









福足③ 使、たコード (python)

#複素関数をベクトル場で描く

```
import numpy as np
import matplotlib.pyplot as plt
LX, LY=2,2 #描画範囲
gridwidth=0.4 #矢印を描く密度
fig = plt.figure()
fig.set size inches(5, 5) #画像サイズ
X, Y= np.meshgrid(np.arange(-LX, LX, gridwidth), np.arange(-LY, LY, gridwidth))
#ベクトル場の指定
U = Z.real
V = Z.imag
#正規化したかったら以下もつける
\#R = np.sqrt(U**2 + V**2)
\#U = U / R
\#V = V / R
#零点は手打ちする
Xzero, Yzero = 0, 0
plt.plot(Xzero,Yzero,'o',color='black')
plt.quiver(X,Y,U,V,color='red',angles='xy',scale units='xy', scale=2) #scaleは矢印の長さ
plt.xlim([-LX,LX])
plt.ylim([-LY,LY])
plt.grid()
plt.draw()
plt.show()
```